

# ふれあい

編集発行

社会福祉法人 京極町社会福祉協議会

〒044-0121北海道虻田郡京極町字三崎68番地

TEL(0136)42-3681 FAX(0136)41-2031

Eメールアドレス

kyogoku-fukushi@blue.ocn.ne.jp

ホームページアドレス

<https://www.kyougoku-shakyo.or.jp/>



この広報は赤い羽根共同募金の助成金で印刷されています。

8月14日に開催されたふれあい広場は小雨が降ったり止んだりのあいにくの天候でしたが、多くの方にご来場いただくことができました。ご来場のみなさん、ボランティアスタッフのみなさん、ご協力ありがとうございました。



Instagram・  
フェイスブックでも  
適宜情報を  
発信しております!  
是非ご覧ください!



instagram



facebook

公式ライン  
はじめました!!



公式LINE

## ちいきふくしの「まど」

地域福祉課では、各種団体の事務局を担当しております。各団体の活動を一部ご紹介したいと思います。

### ◎京極町共楽クラブの活動報告

#### 「春季研修旅行(7/22 蘭越町幽泉閣)」

21名の参加がありました。お食事、カラオケ、入浴を各々楽しみ、会員同士の親睦を図れた素敵な時間でした。旅行に関しては次年度以降も継続していく予定です。

#### 「京極発祥の地周辺の草刈りと福祉センター花壇の整備作業(8/7)」

毎年、会員の皆さまのおかげで景観が保たれていること、この場を借りて感謝申し上げます。会員だけでなく、三崎町内会、景観を考える会様からもご協力をいただいております。改めて感謝申し上げます。



### ◎京極町身体障害者福祉協会(以下、身障協会)の活動報告

#### 「身障協会夏季レクリエーション大会(7/31 京極町)」

14名の参加があり、ニュースポーツ(輪投げ・ラダーゲッター・スカットボール)とビンゴ大会を行い、会員同士の親睦を深めておりました。

#### 「第59回後志身体障害者福祉大会・第51回後志身体障害者スポーツ大会(9/5 余市町)」

京極町身障協会からは7名参加。当会会長であり、後志地区身体障害者福祉協会副会長である奥野様より開会のご挨拶から大会が開催されました。スポーツ大会では玉入れや運命走等、様々な競技にて汗を流し、10チーム中5位と大健闘されました。会員の皆さまは「来年は3位以内を目指したいね!」と話されていました。他町村の会員との親睦を図ることができ、後志地区の障害福祉発展の一つのきっかけとなる機会であると感じました。



夏季レクリエーションの様子



福祉大会(余市町)での奥野会長のご挨拶

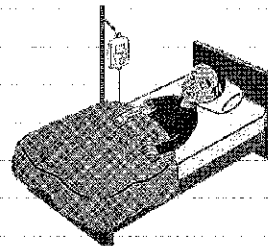
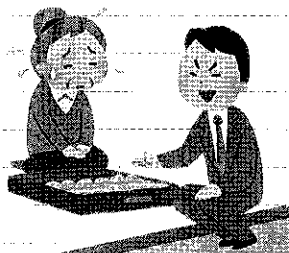
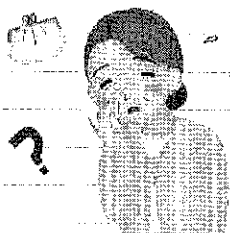


スポーツ大会(余市町)の様子

【お問い合わせ】 地域福祉課 地域福祉係  
保村・後藤健・後藤龍 TEL:42-3681 FAX:41-2031

# 京極町生活サポートセンター

## 身の回りでこのようなことはありませんか？



最近祖母の物忘れが増えて、「お金が無くなった」とよく言うようになった。支払いもできなくなってきたように感じる。

親戚が訪問販売の営業に押し売りされて、断れずに契約してしまったみたいだ。

近所の方が急病で入院して寝たきりの状態になった。身寄りもないので心配。

### ◎こんなとき【成年後見制度】が使えるかもしれません

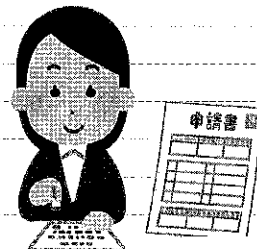
成年後見制度・・・

認知症や精神・知的障害により判断能力が低下し、ご自身ではお金の管理や様々な契約・手続きをすることが難しい方のお手伝いをする制度です。裁判所から選任された成年後見人がサポートします。

京極町社会福祉協議会では、法人として成年後見人の受任をしています。

### ◎成年後見制度でできること

- ・銀行の手続きや引出し、振込み
- ・施設への入所契約や病院の入退院手続き
- ・代理人として、遺産分割協議などの相続手続き
- ・不動産の売買契約に関する手続き
- ・本人にとって不利益な契約を結んだ場合の契約の取り消し



※成年後見制度は、本人の判断能力の程度により利用が決まります。ご本人の預貯金の額は問いません。

## ○以下の事業も行っています。

### 【日常生活自立支援事業(福祉サービス利用支援事業)】

高齢や障がい(知的障がい、精神障がい)により日常生活の判断能力に不安があり、在宅で生活している方または在宅で生活する予定の方に、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理、年金証書などの大切な書類の預かりなどのお手伝いをしています。

**対象者…高齢や障がいにより福祉サービスの利用手続きに不安のある方  
一人ではお金の管理に不安のある方**

※医師による認知症の診断や精神障害者保険福祉手帳、療育手帳の有無に関わらず利用できます。

京極町在住の方・町外に住むご家族やご親戚、お知り合いの方でご心配な方がいらっしゃいましたら、いつでもご相談を受け付けていますので下記までご連絡ください。

**お問い合わせ**

京極町社会福祉協議会 生活サポートセンター  
TEL 0136-42-3681 担当：後藤健太 中村柚乃

# デイサービスだより

## 外出企画の様子

6月12日・19日・26日の3日間で、今年は【ホテル第一会館】と【高橋牧場】へ行ってきました！  
皆さん楽しそうにされていました！ その時の様子を掲載いたします！



**耳マーク**  
**Ear symbol**

聞こえが不自由なことを表すと同時に、  
聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです

## 「耳マーク」をご存じですか？

毎月地域福祉拠点きょう・ここで開かれている「難聴の会」に参加するようになり、「耳マーク」の存在を知りました。

外見からは分かりにくい難聴者にとって「耳が不自由です」という自己表示が必要ということで考案されたもので、全日本難聴者・中途失聴者団体連合会が普及活動をしています。全難聴のホームページではメモ帳やピンバッジ、ストラップなど様々な耳マークグッズを購入することができます。これまで知らなかったことに反省しつつ、京極町でも普及啓発に努めていきますので皆さんもぜひ関心を寄せてください。

## 地域支援介護予防センター

### 介護支援ボランティアによる「影絵発表会」を行いました!

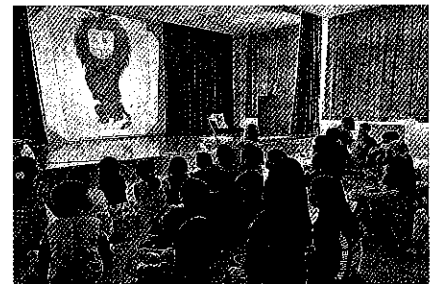
今年1月、介護支援ボランティアの板橋さんから「小学校のPTA活動で作った影絵作品をデイサービスで披露したい」と相談がありました。折角なのでデイサービス利用者のみなさんと一緒に作品作りをして発表会をしようと4月から作品作りがスタート。7月に完成し7/26・7/30・8/1に「影絵発表会」を実施。デイサービス利用者で作った「ねずみくんのチョコッキ」と過去にPTAで作った「すてきな3人組」を披露しました。

1回目(7/26)は一緒に影絵づくりをした金曜日のデイサービス利用者の方に披露。読み手は板橋さん、絵の差し替えは同じく介護支援ボランティアの矢戸さんが行いました。「よくできているね、かわいいね」と喜ばれていました。

2回目(7/30)は保育園の園児18名とデイサービス利用者の方に披露。子どもたちの反応もよく、初めて見る影絵を楽しんでくれました。終了後はレクで交流もしてとても盛り上がりました!

3回目(8/1)は小学生32名とデイサービス利用者の方に披露。リアクションをしながら聞いてくれて、子どもたちの元気な声にこちらも元気をもらえました。終了後はかき氷を一緒に食べて、デイサービス利用者さんにどのシロップにするか聞くなどお手伝いもしてくれました。

これからも介護支援ボランティアさんの活躍の場や多世代交流の場をつくっていきます。



### 「男性の会」活躍中!

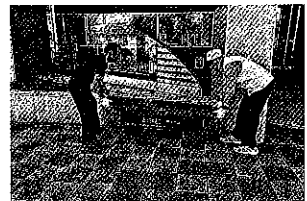
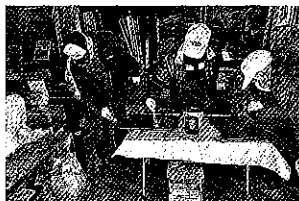
#### ①デイサービス脱衣かご合作製!

デイサービスの浴室で使用している脱衣かごを置く台が古く不安定なため、男性の会さんで作ってもらえないか相談があり作製に至りました。側面に格言が書かれたかっこいい台に仕上げてください、デイサービス利用者の皆さんも「ありがたいね」と喜んでおられました。

#### ②おっちゃんこ1基、ウォークラリースタンプポスト付きベンチ作製!

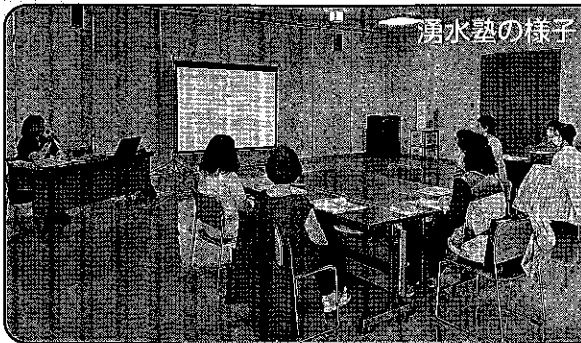
元気湧く湧くウォークラリーで使用しているスタンプを収納できるポスト付きベンチを作製してくれ、後藤田商店跡地に設置しています。住民の声から改善を重ねて使いやすいポストにしてくれました。元々あった「おっちゃんこ」は以前から要望のあった湧学館入り口に新たに設置しています。

ウォークラリーは10月いっぱいまで!おっちゃんこで休憩しながらラストスパート頑張りましょう!



# 認知症サポーター養成講座を 開催しています

認知症サポーター養成講座は認知症という病気の理解や認知症の方やその家族の応援者を増やし、安心して暮らせるまちづくりを目指して開催しています。京極町では2014年から57回開催しており、延べ969名の方が受講してくださっています。町の総人口に占める認知症サポーターの割合は34%となり北海道179市町村の中で京極町は第4位になります。たくさんの方に受講していただき、身近な方への見守りや支援の輪が広がっています。



## 令和6年6月19日 湧水塾の方へ開催

認知症という病気がよくわからなかった時代を振り返り、現在の認知症ケアの主流となった「認知症」という病気に目を向けるのではなく、「その方(人)」として視点にたったケアの歴史について学びました。グループワークはケアの体験談など盛り上がりました。

## 令和6年7月17日 中学2年生へ開催

中学2年生は2回目の受講となるので、当事者の方と一緒に交流や活動することを目的としたステップアップ講座を開催。

昨年同様高齢者代表の佐藤建一さんを講師にお招きしてお話を聞いています。

子どもたちが佐藤さんへインタビューして、高齢者の方と楽しめる企画を考えるグループワークと発表を実施。企画では「高齢者と一緒に茶話会したい」「お祭りへいきたい」などどれも楽しい内容でした。



## 令和6年7月27日 小学4年生へ開催

小学4年生は毎年開催していましたが、今年は共生型社会の実現に向けたふくし授業の1コマとして開催。慶和園の方が講師となり、認知症の病気について、声のかけ方などわかりやすい内容でした。子どもたちから「困っている人がいたら助けてあげたい」「やさしくこえをかけたい」という声が聞かれました。

**お問い合わせ**

京極町社会福祉協議会  
居宅介護支援事業所・  
訪問介護事業所

**☎0136-42-3681**

(担当:佐藤・本間  
山本(美)・片桐)

# 災害から身を守るために

近年、自然災害による被害が全国各地で増えています。今年は年明け早々の能登半島地震から始まり、直近では台風が北海道へ接近するなど身近なところで災害が発生するようになりました。

災害はいつ発生するかわからないため、日頃からの備えがとても大事です。今できる備えを、改めて確認してみましょう。

## 【防災のしおりを活用しましょう】

役場で発行している「防災のしおり」には、避難準備や様々な災害が発生したときの対処法、応急手当の方法など役立つ情報が掲載されています。

また、町内の危険個所を示した「ハザードマップ」も同封されています。

これらの情報をもとに、日頃からの準備を進めてみてはいかがでしょうか。

※役場ホームページからダウンロード可能です



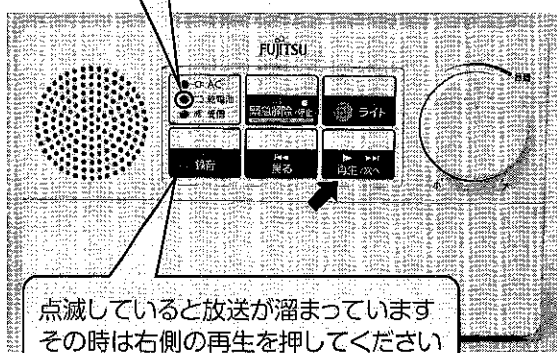
防災のしおりQRコード▶



## 【防災行政無線を活用しましょう】

### 一般向け

[受信]のランプが点滅していなければ正常です



点滅していると放送が溜まっています  
その時は右側の再生を押してください

### 障がい者向け



一般向けに流れる音声ガイドが  
文字として表示されます。

※防災行政無線は日頃からコンセントを挿し、電源を付けておきましょう

※耳の聞こえが悪く、日常生活に支障のある方を対象とした障がい者向けの防災行政無線の設置をご希望される方は役場総務課へお問い合わせ下さい

※防災行政無線から流れる情報は役場ホームページ内にある

「BO-SAI navi」からもご確認下さい

BO-SAI navi QRコード▶



<b>京極町地域</b>	電話 / 0136-55-8615 (24時間対応)	
<b>包括支援センター</b>	相談専用メール / soudan65@kyougoku-shakyo.or.jp	

# 共同募金へご協力をお願いします



今年も赤い羽根募金、歳末たすけあい募金がはじまります。  
 京極町では、町民みなさんのご協力のおかげで毎年目標額に達することができています。  
 寄せられた募金総額の、約8割が京極町の福祉のために使われ、残りが北海道広域の福祉事業のために使われます。

**赤い羽根共同募金**  
 【期間】10月1日～12月31日  
**目標額：1,029,000円**

**歳末たすけあい募金**  
 【期間】12月1日～12月31日  
**目標額：1,150,000円**

**（募金の使われ方）※昨年度**  
 広報ふれあい発行、小学校ボランティア活動助成金、高齢者緊急通報システム設置助成金、共楽クラブ・湧水塾・身体障害者福祉協会の団体活動の助成金など

**（募金の使われ方）※昨年度**  
 一人暮らし高齢者や重い障がいを持つ方などへ歳末支援金の配付、福祉施設でのクリスマス会開催、除雪ボランティアイベントの開催など

**京極町限定 2024新バージョン**  
**赤い羽根募金バッジ** **500円以上の募金で1つ贈呈**



今年の募金バッジは、町内小中学生対象のデザインコンテストで、最優秀賞を受賞した、京極中学校の森蒼天さんのデザインにより作成しました。

## 羊蹄山麓6カ町村がコラボレーションしています!



俱知安



留寿都



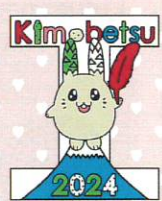
真狩



京極



ニセコ



喜茂別

よ う て い

## 6つ集めると YOUTE I になります♪

※お求めの方は、福祉センター窓口か、カプセルトイをご利用ください。  
 カプセルトイは、ヤマトモリさん、京極温泉、道の駅名水プラザにあります。

## 寄付・寄贈に感謝いたします

【期間】令和6年5月～8月

### 【寄付】「福祉基金へ」

小山内 祐美様より、父の故 小野寺 幸三様の生前のお礼として  
 松井 智津子様より、夫の故 松井 カ三様の生前のお礼として  
 熱海 京子様より、母の故 熱海 カツ子様の生前のお礼として  
 赤木 しほみ様より、夫の故 赤木 市男様の生前のお礼として  
 中村 恒男様より、京極町の福祉の為に  
 菊地 憲一様より、母の故 菊地 由紀子様の生前のお礼として  
 山田 陽子様より、父の故 山下 豊美様の生前のお礼として

### 【寄贈】

鈴木 和子様 デイサービスでお使い下さい  
 菊地 歯科医院 菊地 亮様 福祉センターでお使い下さい  
 栗栖 芳子様 福祉センターと利用者の皆様へ  
 山田 イク子様 福祉センターでお使い下さい